

## 「ウイルス VS 人類」(文春新書)

3月と4月に放送され反響を呼んだBS1 スペシャル「ウイルス VS 人類」をもとにした緊急出版。日本を代表する専門家が集結し、率直に新型コロナウイルス という未知のウイルスへの向き合い方を語り合っている点が魅力。

著者は、

押谷仁(東北大学大学院教授)

五箇公一(生態学者 国立環境研究所 室長)

岡部信彦(川崎市健康安全研究所所長)

河岡義裕(東京大学医科学研究所教授)

大曲貴夫(国立国際医療研究センター国際感染症センターセンター長)

瀬名秀明(作家・薬学博士)

NHK取材班(中村幸司解説委員 堅達京子エグゼクティブディレクター)

文春新書  
1270

### ウイルスVS人類

瀬名秀明 押谷仁 五箇公一 岡部信彦  
河岡義裕 大曲貴夫 NHK取材班

### 日本の英知を傾けて 未曾有の脅威に挑む!

人類は感染症の  
危機を克服  
できるのか?

ワクチン・治療薬の  
開発は  
間に合うのか?

これまでの  
感染症と  
どこが違うのか?

私たちの社会は  
どう変わって  
いくのか?

NHK BS1  
スペシャルでも大反響!

専門家のうち3人(押谷さん、岡部さん、河岡さん)は、政府の専門家会議のメンバーで日本を代表する研究者、大曲さんは東京都のアドバイザー。

国立環境研究所の五箇さんの生態学者としての視点や分散型社会を目指す必要性、組織横断型の体制づくりは、危機にありながら、省庁の縦割りに苦しんだ日本を象徴しています。

最新の科学知識をバックグラウンドにした作家の瀬名秀明さんは薬学博士で、父上は糖鎖ウイルスの研究者。

- 今日の真実が明日覆るかもしれない「未知の危機」
- グローバル化と都市化が未曾有の事態を生んだ
- 『シン・ゴジラ』にみる組織横断型体制づくり
- 「分断」ではなく「協調」こそ有効
- 不安・ストレスといかに戦うのか?
- ワクチン・治療薬開発の可能性と注意点
- 医療現場からみたパンデミックの真の姿
- 今回が終わりではない 新型感染症との闘い ほか